

- JOCV hands-on Program



# 2025年度大学生向け

# JICA海外協力隊体験プログラム

## (試行)

青年海外協力隊事務局 海外G

2025年6月18日 (水)

# 目次

---

- 01** 体験プログラム概要
- 02** 参加大学側に実施していただきたいこと
- 03** 今後のスケジュール
- 04** 過年度 大学生向けJICA海外協力隊体験プログラム

## プログラム概要

---

- **目的**
  - ①若年層が開発途上国の社会・経済問題について考える機会を提供
  - ②JICA及びJICA海外協力隊の理解を促進
  - ③将来的なJICA海外協力隊の応募者増につなげる
- **時期**
  - 派遣前訓練           2025年12月（週末の2日間）
  - 現地プログラム   2026年2-3月（約3週間） ガーナ、マラウイ（予定）
- **プログラム内容**
  - ・派遣前訓練（JICA施設で対面での実施）  
ボランティアとしての心構え、安全、健康に関する基礎知識、ワークショップ等
  - ・現地プログラム  
全日程においてコーディネーターがサポート  
現地NGO等での隊員活動体験、隊員活動視察、JICA事業視察
  - ・報告会  
派遣前、派遣後の報告会  
帰国後の各大学における報告会

## プログラム概要

---

- **対象大学・人数**

- ・ **対象大学**：北海道大学、福井大学教職大学院、名古屋大学、鳥取大学、島根大学、山口大学、鳴門教育大学、香川大学、高知大学

※協力隊の応募数が少ない地方に位置する大学を対象。2023年度、2024年度で九州、近畿、中国（一部）の大学を対象としたため、2025年度は北海道、北陸、中部、中国、四国の大学を対象とする。

- ・ **人数**：16名（各大学1-2名目安）

- **実施国**

- ・ **ガーナ、マラウイ（各国8名ずつ派遣予定）** ※どちらの国に行くかは選考で決定

## プログラム概要

---

### ● 経費

#### <参加者負担>

- ・ 30万円/人（航空賃など旅費の一部経費負担として）※実費は計40-45万円程度
- ・ 派遣前訓練参加のための宿泊費の一部（1泊5,000円）、食費
- ・ 旅券申請及び査証申請に必要な書類等（戸籍抄本、写真等）の取得経費
- ・ 予防接種（黄熱病予防接種等）にかかる費用
- ・ 現地での食費等

#### <JICA負担>

- ・ 派遣前訓練の宿泊費の一部、派遣前訓練参加のための交通費（JICA規定による）
- ・ 派遣国渡航にかかる航空賃の一部
- ・ 国際線出発空港までの国内移動に係る費用（JICA規定による）
- ・ 査証取得経費
- ・ JICAが指定する海外旅行傷害保険（国際協力共済会）の加入費
- ・ 現地での宿泊費、国内移動にかかる経費

## プログラム概要

### ● 応募要件

下記の全ての要件を満たす者

- (1) 日本国籍を有する者
- (2) 応募時に30歳未満で大学・大学院（修士・博士・専門職学位の各課程）に在学中の者
- (3) 英語でコミュニケーションが取れる者（TOEIC500点、英検準2級目安）
- (4) 2025年12月に実施予定の派遣前訓練（2日間）に参加可能な者
- (5) プログラム終了後に大学内での帰国報告会やSNSなどを通じてプログラムの報告、情報発信を積極的に実施できる者
- (6) 体験プログラム参加において健康面での支障が無いこと
- (7) プログラム参加に要する経費を自己負担でき、参加同意書の内容に同意する者



協力隊に興味はあるが一步踏み出せない学生を後押しする。国際系の学部だけではなく幅広く募集

## 参加大学側に実施していただきたいこと

---

- 応募に向けた対応、応募勧奨
  - ・ 本説明会以降：学内での周知（チラシを共有いたします）  
※学生向けの説明会は7月9日（水）12:00-13:00を予定
  - ・ 学生向け説明会以降：募集要項を大学窓口にて学生に配布
- 書類審査：参加志望動機、帰国後の抱負、問診票等
  - ・ 8月29日（金）の応募締切後、出向者が行い各大学最大3名を選考
  - ・ 書類選考結果発表は9月26日（金）を予定
  - ・ 面接審査は青年海外協力隊事務局がオンラインで実施し、各大学1-2名を選考
- 帰国後の各大学における報告会
  - ・ 帰国後、各大学において報告会を実施してください。  
（できるだけオンラインで事務局も参加。ご一報下さい）

## 今後のスケジュール

### 2025年

6月 国内センター及び対象となる大学出向者への説明会（本日）

7月 応募者向け（大学を含む）説明会（7月9日（水）12-13時を予定）

応募開始

8月 応募締切（8月29日（金）を予定）

9月 1次選考（書類）（書類選考結果発表は9月26日（金）予定）

10月 2次選考（面接）（最終合格者結果発表は10月28日（火）予定）

11月上旬 合格者に対する説明会

12月 派遣前訓練（2日間）

### 2026年

2月 派遣前報告会（オンライン）

2-3月 現地プログラム実施

3月下旬 帰国後報告会（オンライン）

4月以降 各大学における報告会



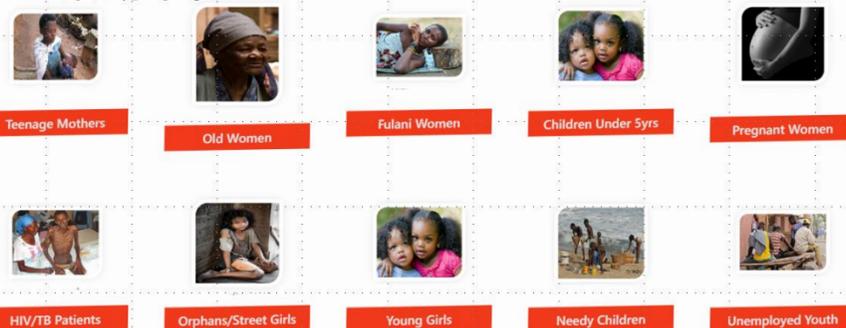
# 過年度 大学生向けJICA海外協力隊体験プログラム

## パートナー団体の紹介

団体名：GLOWA（Global Action for Women Empowerment）

概要：

1999年に設立されたNGO。主に女性・子供・障がい者など、社会的弱者に対し、教育/保健分野/農業支援など様々な分野をとおり、支援を行っている。年間活動予算は1000万円程。現在、1名のJICA海外協力隊員（コミュニティ開発）が活動中。



## 想定活動スケジュール



- ・学生は4人1チームとし、2班に分けて活動を行う。
- ・各日終了時にチーム毎に当日の活動レビューと翌日以降の活動計画を作成
- ・活動計画/実施内容は学生の創意工夫を以て、策定・実施される。
- ・現地での報告会はGLOWA及び在外事務所向けに行う。

2月18日(日)	2月19日(月)	2月20日(火)	2月21日(水)	2月22日(木)	2月23日(金)	2月24日(土)
日本出国	アクラ到着	アクラ	アクラ⇒ホ	ホ	ホ	ホ
機内泊	アクラ泊	アクラ泊	ホ泊	ホ泊	ホ泊	ホ泊
2月25日(日)	2月26日(月)	2月27日(火)	2月28日(水)	2月29日(木)	3月1日(金)	3月2日(土)
ホ	ホ	ホ	ホ	ホ	ホ	ホ⇒ケタ
休み	GLOWA活動	GLOWA活動	GLOWA活動	GLOWA活動	GLOWA報告会	休み
ホ泊	ホ泊	ホ泊	ホ泊	ホ泊	ホ⇒ケタ	ケタ泊
3月3日(日)	3月4日(月)	3月5日(火)	3月6日(水)	3月7日(木)	3月8日(金)	3月9日(土)
ケタ⇒アクラ	アクラ⇒クマシ	クマシ	クマシ⇒アクラ	アクラ	アクラ	出国
休み	JICAプロジェクト視察	隊員視察	独立記念日	報告会準備	事務所報告会	
アクラ泊	クマシ泊	クマシ泊	アクラ泊	アクラ泊	アクラ泊	

- ・滞在期間 合計21日間（内土日・祝6日間）
- ・隊員体験活動期間 10日間（土日含）



スタディーツアーではなく協力隊として、参加者が課題解決のために現地でヒアリングを行い活動の内容を決定する。

# 活動の様子



## プログラム参加者の声



最終報告後



野口研究所

### Q 配属先での活動は期待通りでしたか？

私たちが何を伝えたいのかを真剣に読み取ろうとしてくれている姿勢が常に伝わってきてお互いに意見を伝えあいやすい雰囲気があった。また、配属先と話し合いを重ねながら比較的自分たちのやりたいように自由度を持って活動ができた。

### Q 次回参加者に向けてメッセージをお願いします。

- ・同世代の仲間と協力し合い、短期間で国際協力とは何かを集中的に体験できる、充実したプログラムです！
- ・もっとこうしとけばという後悔(例えば語学力とか国際協力に関する知識を増やすなど)が帰国してから出てきます。毎日全力でぶつかって、いっぱい失敗して、その地でしか感じられない何かを感じたり、掴み取ってください！



---

**ご不明点等ございましたら、  
JICA青年海外協力隊事務局海外Gまでお問合せください。**